**第７８回観察会　2009年９月24日(木) 12:05～12:55　晴れ**

**テーマ『バショウとバナナの楽しみ方』**

**☆ガイドレポート**

バショウとバナナを混同している人はいませんか？今回は京大植物園の一角に生えているバショウの下で、これら二つの植物に関する知識を深めました。

バショウ(Musa basjoo)とバナナ(Musa spp.)は目―科―属―節まで同じグループに属する草本です。類似した植物の写真を見ながら、分類や特徴について勉強しました。これらは耐寒性、形態、繁殖様式の点で違いがあります。京都でみられるのはまずバショウと考えてよいでしょう。ちなみに、バショウの果肉も食べることができるそうです。

バショウとバナナは、人間によってさまざまに利用される植物です。繊維の加工について、バナナの工芸品を交えて紹介しました。そして染織家の倉谷禮子さんが、エンセーテ（バショウやバナナと同じバショウ科に属するエチオピアの栽培植物）からご自身でつくられた糸、織物、紙を見せながら、それらの作り方やエチオピアの文化について説明してくださいました。最後は琉球民謡『芭蕉布』の歌を聴きました。生命力に満ち溢れて、でもどこか儚げな姿・・・。バショウやバナナから、なにかを感じ取っていただけたなら幸いです。

たくさんの質問があり、ガイドとしても充実したひとときを過ごすことができました。ありがとうございました。

ガイド：佐藤靖明さん（大阪産業大学人間環境学部）

**☆ガイドレポート**

（芭蕉からつくる布や糸などの紹介をしてくださった倉谷さんからも感想をいただきました。）

自己紹介と言っちゃ変ですが、タンポポの鑑賞会があったとき、その少し後で、松ヶ崎小学校の運動場で、たくさんの日本タンポポが咲いてて、すごく感動したこととか、活断層の話の時は、疎水の流れが、南から北に流れてる話とか、冬の植物園入り口で、落ちてる木の実をかじった時、おいしかった事とか、小さな喜びもらっています。でもなかなか、アンケートのとき、書けなくて！

農学部の運動場の横の道に、青麻が群生しているでしょう、それから、薮苧麻に赤麻は最近工事等で、見かけなくなったんですけど。昔の人は、赤麻や青麻を紡いでいたんじゃないかなと思っているんです。貴族の物は残っていても、庶民の物は残ってないですものね。それで、農学部の道を歩く時、いつも、どんな糸を作って、どんな織物を織ったのか、想像しながら歩くのです。単純だけど、糸を紡ぐって、楽しくて、エンセーテに出会えて、今幸せを感じているのです。植物園の芭蕉も、バナナかな芭蕉かなと疑問に思っていたので、芭蕉と分かっただけで、なぜか、うれしいんです。それから、バナナや、芭蕉はショウガ目だとお聞きして、ゲットウからとれる繊維と結びついて、家の庭のみょうがまでが、仲間入りして。

これからも、観察会に参加させていただきたいと思っています。よろしくお願いします。

ガイド：倉谷禮子さん

**☆参加者の感想**

* ていねいな説明で違いがよくわかった。来て良かった。  
  （参加～１０回、３０～６０才、京都市内のかた）
* 初めてインターネットをとおして見ていたら、自分の家の近所こんな近くにあったので、参加してみました。植物園のボランティアをすることになって、少しでもいろんな植物の、いろんなことを知りたいと思って参加しました。次回もひまがあったら来てみるつもりです。ガイドがあるので楽しみです。  
  （初めての参加、６０才以上、女性、京大近辺のかた）
* バショウとバナナ、あまりちがいがないのかなー？せん維を取って色々しさく品を作っておられ大変なことと思いますががんばって下さい。  
  （初めての参加、６０才以上、女性、京都市内のかた）
* バナナやバショウの違いや、バショウの花のつくりなどを、分かりやすく説明してくださり、長年の疑問が解決しました。  
  （参加１０回以上、３０～６０才、男性、京大地球環境研究員のかた）
* バショウの茎が偽茎で葉っぱだということにはびっくりしました。バナナとバショウの説明わかりやすく１時間があっという間でした。佐藤先生、ありがとうございました。  
  （参加１０回以上、３０～６０才、女性、京大近辺のかた）
* たのしかったです。  
  （３０～６０才のかた）
* ものあり、歌あり、画像あり、もりだくさんで楽しみました。もうバナナと芭蕉を間違えません(多分)。佐藤先生、ゆっくりお休み下さい。  
  （参加～５回、３０～６０才、男性、京大地球環境教員新江利彦）
* バショウの葉の大きな陰の下でここち良かったです。  
  （初めての参加、３０～６０才、京都市内のかた）
* このへんに生えているのは、全部バナナかと思ってました。  
  （参加１０回以上、１８～３０才、男性、農学部昆虫生態院生のかた）
* 植物園に入ったことがなかったので、中を見学できて良かったです。バショウとバナナについて何も知らなかったのですが、わかりやすい説明で、いろいろ知ることができて良かったです。ありがとうございました。  
  （初めての参加、１８～３０才、女性、京大文学部学部生のかた）
* 久し振りに参りました。植物園の○深い雰囲気が、改めて良いと思いました。バナナの奥深い話と相まってとても楽しい時間でした。  
  （無記入のかた）
* 身近なような遠いような芭蕉、家の畑にはあったけど＿＿。成人になってから布、織に魅せられつづけ＿＿。エンセーテもつい最近知ったもの。  
  （参加１０回以上、６０才以上、女性、京大近辺のかた）
* 遅刻してしまって、後半だけの参加でしたが、植物の生態だけでなく、エンセーテから、繊維を取り出して、人の手を加えていろんなもの作ったのを見せてもらい、興味深かったです。  
  （参加～５回、６０才以上、女性、京都市内のかた）
* バショウとバナナの違いも良くわかり、ていねいな説明で楽しく観察できました。（種ありバナナびっくり）佐藤先生、お疲れのところありがとうございました。植物園はいろんな話の種がつまっていて、次回も楽しみにしています。今回はヤブミョウガも初めて名前がわかりうれしいです。  
  （参加～５回、３０～６０才、女性、京大近辺のかた）
* バナナの知らない事、バショウの違いなどなどわかって楽しかったです。  
  （参加２回目、女性、京都市内のかた）
* バナナと芭蕉の実態がよくわかりました！  
  （参加１０回以上、６０才以上、京都市内のかた）
* バナナに種があったんだ！人間が都合で何でも種ナシになってしまうから、人に教えられて、はじめて気がつく、今日からはちがう。  
  （参加１０回以上、３０～６０才、女性、京大近辺のかた）
* バナナとバショウは同じとは思ってませんでしたが、バショウが中国原産とは知りませんでした。とても興味ふかくたのしうございました。  
  （参加～１０回以上、６０才以上、京大近辺のかた）
* ばしょうが草だと初めて知りました。  
  （参加～１０回、３０～６０才、京都市内のかた）
* 芭蕉のことを知りたかったのでとてもよかったです。草ということがわかってちょっとびっくりしました。  
  （参加１０回以上、３０～６０才、女性、京都市内のかた）
* 今まで現役のためご案内はいただきましたが欠席でした。今後出席の上勉強して行きたいと思います。バナナとバショウ、非常に良くわかりました。今まで関係ない様に思っておりました。今後あらゆる方面でよろしく。  
  （無記入のかた）